

「課題研究」(作物) シラバス

単位数	2 単位	学科・学年・学級	園芸科 3年 A組
教科書	作物 (実教出版)	副教材等	課題研究ノート

1 学習の到達目標

農業に関する課題を設定し、その課題の解決を図る学習を通して、専門的な知識と技術の深化、総合化を図るとともに、問題解決の能力や自発的、創造的な学習態度を育てる。

2 重点目標

農業選択 (作物) で学んでいる基礎的な知識・技術を生かし、地域に即した課題を設定する。また、自身が興味ある課題に取り組むことで、学習に対する「やる気」を高め、内容を理解することにより学習効果を高めていく。

3 学習の計画

月	単元名	学習項目	学習内容や学習活動	評価の材料等
4		課題設定	ガイダンス テーマ決定	ガイダンスに興味をもって参加した (行動観察)
5		研究計画策定	目的の設定 計画立案	専門科目の学習に基づいて、課題を設定することができる (課題研究ノート分析)
6		調査研究	研究方法の検討 調査項目の決定 調査研究、資料収集	自律的な研究計画を立案できた (課題研究ノート分析) 学んだ知識を活かし調査・研究を実施した (行動分析)
7				意欲を持って調査・研究・記録を実施している (課題研究ノート分析) プロジェクト学習についての成果と反省事項を分析できる (課題研究ノート分析)
9		調査研究	1学期の結果を踏まえ、研究・調査継続	学んだ知識を活かし調査・研究を実施した (行動分析)
10		中間報告	文化展示発表準備 中間報告まとめ	記録、作品制作などを通して、各科目で学習した知識と技術について、課題研究に活用できた (行動観察)

11		プロジェクトまとめ	文化祭展示発表	作品制作や文化祭展示において主体的に取り組み、チームワークのもとで研究を実施できる(行動観察)
12			データ整理	研究の記録、情報を収集、分類し、内容をまとめて、評価することができる(課題研究ノート分析)
1		プロジェクト発表	プロジェクト発表準備、練習	学習の成果を自ら分析し、整理することができる(課題研究ノート分析)
2			プロジェクト発表	活動の過程や成果を学校でわかりやすく発表できる(行動観察)
3				

4 評価の観点

関心・意欲・態度	自らの興味・関心、専門科目の学習及び希望する進路に基づいて、個人又はグループで課題を設定することができる。また、自らの興味・関心につながる学習の意義を理解し、自律的な学習ができる。
思考・判断・表現	学習の成果を自ら分析し、整理することができる。また、活動の過程や成果を学校や地域などでわかりやすく発表すること等を通して、課題の理解の深化を図ることができる。
技能	情報を収集、分類し関心がもてる事象を選択できる。また、課題解決に必要な材料、方法などの検討を行い、計画を立てることができる。計画に基づき科学的な調査・研究等に取り組み、内容をまとめ、評価することができる。
知識・理解	調査・研究・実験、作品制作、職業資格の取得などを通して、各科目で学習した知識と技術を再確認させ、自ら課題研究に活用できる知識を身に付けている。

5 評価の方法

<p>課題研究ノートの分析、実習・研究中等の行動観察、出席状況等を観点別に評価する。</p> <p>関心・意欲・態度・思考・判断・表現・技能・知識・理解を総合的に評価する。</p>
--

6 担当者からのメッセージ(確かな学力を身につけるためのアドバイス、授業を受けるに当たって守って欲しい事項など)

<p>(1) 安全面は重要です。怪我防止の観点からも、実習着等の着用をきちんとしましょう(授業規律)。</p> <p>(2) 課題に対する取り組み状況や、出席状況を重視します(意欲重視)。</p> <p>(3) 自らよく考え、的確に判断しながら行動しましょう(的確な行動)。</p> <p>(4) 課題研究ノートの提出をしましょう(提出物はきちんと記入し、提出)。</p>
--

令和5年度「課題研究」(野菜) シラバス

単位数	2 単位	学科・学年・学級	園芸科 3年 A組
教科書	野菜 (実教出版)	副教材等	自校編集「課題研究ノート」

1 学習の到達目標

農業に関する課題を設定し、その課題の解決を図る学習を通して、専門的な知識と技術の深化、総合化を図るとともに、問題解決の能力や自発的、創造的な学習態度を育てる。

2 重点目標

- ・実習により身につけた知識・技術をさらに深める。
- ・課題を発見し、グループで話し合い、協力し解決していくことができる。
- ・課題研究ノートに細かく記入をすることができる。

3 学習の計画

月	単元名	学習項目	学習内容や学習活動	評価の材料等
4	計画	ガイダンス テーマ決定 目的・課題の設定	・本科目の目標を理解し、今までの農業学習のまとめや卒業生の記録、地域農業の具体的な事例の探索を通して問題発見の方法と課題を設定する。	課題研究ノート
		野菜の栽培に関する研究	・果菜類の栽培の意義と有用性を理解し、本校の有する施設で可能な販売方法を検討する。	課題研究ノート
5		計画立案 実験区の設定 調査項目の決定	・データ集積の技法、測定機器の操作技術を習得する。	行動観察
		結果の整理	・学習内容、反省、感想などを整理する。	課題研究ノート
6	調査	データ整理 栽培方法の再検討 調査項目の再検討	・互いに協力しながら適切かつ有用なデータ収集を行う。 ・結果を持ち寄り、考察し、必要であれば調査項目の追加・削除を行う。	課題研究ノート 行動観察
		後整理、次作準備 施設修繕	・次作に向けての整理と準備を行う。	行動観察
7		結果の整理	・学習内容、反省、感想などを整理する。	課題研究ノート
9	調査	野菜栽培に関する研究	・1学期の結果、反省をふまえ、継続調査を行う。	課題研究ノート
		調査研究	・データ集積の技法、測定機器の操作技術を習得する。	行動観察
10	考察	調査 結果整理・考察	・互いに協力しながら適切かつ有用なデータ収集を行う。	課題研究ノート 行動観察
		発表資料作成	・現時点までの結果を考察し、展示発表の作成準備を行う。	行動観察
		結果の整理	・学習内容、反省、感想などを整理する。	課題研究ノート

11 12	発表 考察	中間発表 反省・考察・まとめ レポート作成	<ul style="list-style-type: none"> ・文化祭で展示発表をする。 ・グループで話し合いを行い、反省と考察を行い、まとめる。 ・結果の分析やまとめ、報告書を作成する。 	掲示物・模型 課題研究ノート 行動観察 研究集録原稿
		結果の整理	<ul style="list-style-type: none"> ・学習内容、反省、感想などを整理する。 	課題研究ノート
	1 2 3	まとめ 発表	レポート制作 研究発表 結果の整理	<ul style="list-style-type: none"> ・研究の成果を論文にまとめることで、報告書の作成方法や情報処理技術を学ぶ。 ・課題研究発表会に参加し、発表技術や他者の意見を聞く態度を身に付ける。 ・学習内容、反省、感想などを整理する。

3 評価の観点

関心・意欲・態度	自らの興味・関心、専門科目の学習及び希望する進路に基づいて、個人又はグループで課題を設定することができる。また、自らの興味・関心につながる学習の意義を理解し、自律的な学習ができる。
思考・判断・表現	学習の成果を自ら分析し、整理することができる。また、活動の過程や成果を学校や地域などでわかりやすく発表したり、交流することを通して、課題の理解の深化を図ることができる。
技 能	情報を収集、分類し関心がもてる事象を選択できる。また、課題解決に必要な材料、方法などの検討を行い、計画を立てることができる。そして、この計画に基づき科学的な調査・研究等に取り組み、内容をまとめ、評価することができる。
知 識 ・ 理 解	調査・研究・実験、作品制作、職業資格の取得などを通して、各科目で学習した知識と技術を再確認させ、自ら課題研究に活用できる知識を身に付けている

4 評価の方法

課題研究ノートの分析、実習・研究中等の行動観察、出席状況等を観点別に評価する。 関心・意欲・態度、思考・判断・表現、技能、知識・理解を総合的に評価する
--

5 担当者からのメッセージ（確かな学力を身につけるためのアドバイス、授業を受けるに当たって守って欲しい事項など）

<ol style="list-style-type: none"> 1 安全面は重要です。怪我防止の観点からも、実習服等の着用をきちんとしましょう（授業規律）。 2 出席状況を重視します（出席重視）。 3 自らよく考え、判断しながら協力して行動しましょう（的確な行動）。 4 課題研究ノートの提出をしましょう（提出物はきちんと記入し、期限を守る）。

「課題研究」(果樹) シラバス

単位数	2 単位	学科・学年・学級	園芸科 3年 A組
教科書	果樹 (実教出版)	副教材等	自校編集「課題研究ノート」

1 学習の到達目標

農業に関する課題を設定し、その課題の解決を図る学習を通して、専門的な知識と技術の深化、総合化を図るとともに、問題解決の能力や自発的、創造的な学習態度を育てる。

2 重点目標

- ・ 2年間の農業学習果樹により身につけた知識を、より発展できるように具体的な事例や問題発見し、課題解決の取り組みをしっかりと検討話し合いを充分行う。
- ・ 問題解決のための調査を充分行う。
- ・ 細かく丁寧に課題研究ノートを記入し、結果に対する考察をより慎重に検証する。

3 学習の計画

月	単元名	学習項目	学習内容や学習活動	評価の材料等
4	計画	ガイダンス テーマ決定 目的・課題の設定	<ul style="list-style-type: none"> ・ 本科目の目標を理解し、今までの農業学習のまとめや卒業生の記録、地域農業の具体的な事例の探索を通して問題発見の方法と課題を設定する。 	課題研究ノート
		果樹の栽培に関する研究	<ul style="list-style-type: none"> ・ 果樹の栽培の意義と有用性を理解し、本校の有する施設で可能な販売方法を検討する。 	課題研究ノート
5		計画立案 実験区の設定 調査項目の決定	<ul style="list-style-type: none"> ・ データ集積の技法、測定機器の操作技術を習得する。 	行動観察
		結果の整理	<ul style="list-style-type: none"> ・ 学習内容、反省、感想などを整理する。 	
6	調査	データ整理 栽培方法の再検討 調査項目の再検討	<ul style="list-style-type: none"> ・ 互いに協力しながら適切かつ有用なデータ収集を行う。 ・ 結果を持ち寄り、考察し、必要であれば調査項目の追加・削除を行う。 	課題研究ノート 行動観察
		後整理、次作準備 施設修繕	<ul style="list-style-type: none"> ・ 次作に向けての整理と準備を行う。 	行動観察
7		結果の整理	<ul style="list-style-type: none"> ・ 学習内容、反省、感想などを整理する。 	課題研究ノート
9	調査	果樹栽培に関する研究	<ul style="list-style-type: none"> ・ 1学期の結果、反省をふまえ、継続調査を行う。 	課題研究ノート
		調査研究	<ul style="list-style-type: none"> ・ データ集積の技法、測定機器の操作技術を習得する。 	行動観察
10	考察	調査 結果整理・考察	<ul style="list-style-type: none"> ・ 互いに協力しながら適切かつ有用なデータ収集を行う。 	課題研究ノート 行動観察
		発表資料作成 結果の整理	<ul style="list-style-type: none"> ・ 現時点までの結果を考察し、展示発表の作成準備を行う。 ・ 学習内容、反省、感想などを整理する。 	行動観察 課題研究ノート

11	発表	反省・考察・まとめ レポート作成	<ul style="list-style-type: none"> 文化祭で展示発表をする。 グループで話し合いを行い、反省と考察を行い、まとめる。 	掲示物・模型 課題研究ノート 行動観察
	考察		<ul style="list-style-type: none"> 結果の分析やまとめ、報告書を作成する。 	研究集録原稿
12		結果の整理	<ul style="list-style-type: none"> 学習内容、反省、感想などを整理する。 	課題研究ノート
1	まとめ	レポート制作	<ul style="list-style-type: none"> 研究の成果を論文にまとめることで、報告書の作成方法や情報処理を学ぶ。 	課題研究ノート 発表用資料 研究集録原稿 行動観察 課題研究ノート
	発表	研究発表	<ul style="list-style-type: none"> 課題研究発表会に参加する。 	
	2	結果の整理	<ul style="list-style-type: none"> 学習内容、反省、感想などを整理する。 	
3				

4 評価の観点

関心・意欲・態度	自らの興味・関心、専門科目の学習及び希望する進路に基づいて、個人又はグループで課題を設定することができる。また、自らの興味・関心につながる学習の意義を理解し、自律的な学習ができる。
思考・判断・表現	学習の成果を自ら分析し、整理することができる。また、活動の過程や成果を学校や地域などでわかりやすく発表し、交流することを通して、課題の理解の深化を図ることができる。
技 能	情報を収集、分類し関心をもてる事象を選択できる。また、課題解決に必要な材料、方法などの検討を行い、計画を立てることができる。そして、この計画に基づき科学的な調査・研究等に取り組み、内容をまとめ、評価することができる。
知 識 ・ 理 解	調査・研究・実験、作品制作、職業資格の取得などを通して、各科目で学習した知識と技術を再確認させ、自ら課題研究に活用できる知識を身に付けている

5 評価の方法

課題研究ノートの分析、実習・研究中等の行動観察、出席状況等を観点別に評価する。 関心・意欲・態度、思考・判断・表現、技能、知識・理解を総合的に評価する
--

6 担当者からのメッセージ（確かな学力を身につけるためのアドバイス、授業を受けるに当たって守って欲しい事項など）

<ol style="list-style-type: none"> 安全面は重要です。怪我防止の観点からも、実習服等の着用をきちんとしましょう（授業規律）。 出席状況を重視します（出席重視）。 自らよく考え、的確に判断しながら行動しましょう（的確な行動）。 課題研究ノートの提出をしましょう（提出物はきちんと記入し、提出）。

「課題研究」(草花) シラバス

単位数	2 単位	学科・学年・学級	園芸科 3年A組
教科書	草花 (実教出版)	副教材等	課題研究ノート

1 学習の到達目標

農業に関する課題を設定し、その課題の解決を図る学習をとおして、専門的な知識と技術の深化、総合化を図るとともに、問題解決の能力や自発的、創造的な学習態度を育てる。

2 重点目標

プロジェクト学習を理解し、体験的な学習をとおして課題の発見・解決を図る力を身につける。

3 学習の計画

月	単元名	学習項目	学習内容や学習活動	評価の材料等
4		課題設定	オリエンテーション テーマの設定 (1) 調査・研究 (2) 作品製作 (3) 学校農業クラブ活動 (4) その他	興味・関心を持って取り組むことができる。 1・2年生の学習をベースに課題研究の分野からテーマを設定できる。
		計画作成	目的の設定と計画の作成 (1) 目的 (2) 計画 (3) その他	テーマに合わせて目的を設定できる。 年間行事予定を考慮して計画を作成できる。
5		実施	(1) 調査・研究 ① 実施のための準備をおこなう ② 適期に必要な管理等を適切におこなう ③ 定期的に実施の記録を正確にとる (観察記録及び数値やデータ等) ④ その他	内容に合わせて準備ができる。 計画に沿って実施できる。
6	(2) 作品製作 ① 実施のための準備をおこなう ② 作品製作 ③ 製作過程の記録 ④ その他		実施のために必要な基礎・基本の知識・技術を身につけている。	
7	(3) 学校農業クラブ活動 ① 実施のための準備をおこなう ② 意見発表、プロジェクト研究、技術競技等の活動をおこなう ③ その他		適切に記録等ができる。	
(8)			1学期の整理と今後の実施に向けた計画の追加・修正をおこなう	必要に応じて計画の修正・追加等ができる。

9		実施	(1) 調査・研究 ①実施のための準備をおこなう ②適期に必要な管理等を適切におこなう ③定期的に実施の記録を正確にとる (観察記録及び数値やデータ等) ④その他 (2) 作品製作 ①実施のための準備をおこなう ②作品製作 ③製作過程の記録 ④その他 (3) 学校農業クラブ活動 ①実施のための準備をおこなう ②意見発表、プロジェクト研究、技術競技等の活動をおこなう ③その他	内容に合わせて準備ができる。 計画に沿って実施できる。 実施のために必要な基礎・基本の知識・技術を身につけている。 適切に記録等ができる。 必要に応じて計画の修正・追加等ができる。
10				
11		反省・評価	実施のまとめ 中間報告書の作成と小御門祭において展示発表をおこなう 実施報告書の作成 プロジェクト発表会準備	記録等を整理し、実施内容の整理・まとめができる。 実施内容についての考察及び反省ができる。 報告書が作成できる。
12				

1			実施報告書の作成 プロジェクト発表会準備 プロジェクト発表	プレゼンテーションソフトを活用して発表準備ができる。 プレゼンテーションソフトを活用して発表ができる。
---	--	--	---	--

3 評価の観点

関心・意欲・態度	農業に関する諸課題について興味・関心をもち、その改善・向上を目指して主体的に取り組もうとするとともに、実践的な態度を実践的な態度を身につけている。
思考・判断・表現	農業に関する諸課題の解決を目指して思考を深め、基礎的・基本的な知識と技術をもとに、農業に携わる者として適切に判断し、表現する創造的な能力を身につけている。
技能	農業の各分野に関する基礎的・基本的な技術を身につけ、農業に関する諸活動を合理的に計画し、その技術を適切に活用している。
知識・理解	農業の各分野に関する基礎的・基本的な知識を身につけ、農業の意義や役割を理解している。

4 評価の方法

「関心・意欲・態度」・「思考・判断・表現」・「技能」・「知識・理解」の4観点から評価規準に従い、総合的に評価する。

5 担当者からのメッセージ (確かな学力を身につけるためのアドバイス、授業を受けるに当たって守って欲しい事項など)

<ul style="list-style-type: none"> ・遅刻、欠席をしない。 ・授業の準備 (授業に臨む気持ち、時間を守る、教科書、ノート、実習手帳、服装、不要な物は持ってこない等) を確実にする。 ・観察、記録等を丁寧かつ正確におこなう。 ・作業は丁寧、確実にこなう。(できるようになったらスピードアップ) ・次に何をすべきか、常に考える習慣をつける。 ・コミュニケーション能力を育成する意識を持つ。 以上について意識して授業に臨んでください。

「課題研究」(食品製造) シラバス

単位数	2 単位	学科・学年・学級	園芸科 3年 A組
教科書	食品製造 (実教出版)	副教材等	課題研究ノート、教員作成資料

1 学習の到達目標

農業に関する課題を設定し、その課題の解決を図る学習を通して、専門的な知識と技術の深化、総合化を図るとともに、問題解決の能力や自発的、創造的な学習態度を育てる。

2 重点目標

農業選択 (食品製造) で学んでいる基礎的な知識・技術を生かし、地域に即した課題を設定する。また、自身が興味ある課題に取り組むことで、学習に対する「やる気」を高め、内容を理解することにより学習効果を高めていく。

3 学習の計画

月	単元名	学習項目	学習内容や学習活動	評価の材料等
4		課題設定	ガイダンスを聞き、本科目の目標と食品製造部門における現状を理解し、問題発見の方法と課題を設定する。	興味を持ちガイダンスを聞き、食品製造部門の現状を理解し、問題発見と課題を設定することができたかを、取り組む姿勢と提出物で確認 自らの興味・関心につながる学習の意義を理解し、自立的な研究計画を立案することができたかを取り組む姿勢と提出物で確認 学校農産物を活用した研究方法を検討・立案することができたかを提出物で確認
		研究計画策定	テーマを決定し、目的の設定と計画立案をする。 本校農場で栽培している学校農産物の活用方法を検討するなど、研究方法を検討する。	
5		調査研究	調査項目を決定する。 資料を収集しながら、調査研究をすすめる。	個人又はグループで課題を設定し、他科目で習得した知識・技術を活用できる能力を身に付けているか、取り組む姿勢と提出物で確認
		調査研究	資料を収集しながら、調査研究をすすめる。	
6		調査研究	資料を収集しながら、調査研究をすすめる。	調査や研究、実験・実習を通して、他科目で学んだ知識・技術を、本科目で活用できる知識を身に付けているか、取り組む姿勢と提出物で確認 意欲を持ち調査や研究、実験・実習に取り組み、研究の記録を的確にノートにまとめているか、取り組む姿勢と提出物で確認 取り組んできた研究内容について、的確にまとめることができているか、取り組む姿勢と提出物で確認
7		中間検討	研究プロジェクトの中間までをまとめ、反省し、検討する。	
9		調査研究	1学期の結果を踏まえ、調査や研究、実習に継続的に取り組む。	調査や研究、実験を通して、専門科目等で学習した知識と技術について、課題研究に活用できる知識を身に付けているか、取り組む姿勢と提出物で確認 意欲を持ち調査や研究、実験・実習に取り組み、研究の記録を的確にノートにまとめているか、取り組む姿勢と提出物で確認
		調査研究	これまでの研究プロジェクトをまとめ、文化展示発表の準備をする。	
10		中間報告	文化祭で中間報告をする。	的確な記録や加工品製造などを通して、各科目で学習した知識と技術を、課題研究に活用できる知識・技能を身に付けているか、取り組む姿勢と提出物で確認 これまでの研究内容を的確にまとめることができているか、提出物で確認

11		プロジェクトまとめ	文化祭展示発表	加工品製造や文化祭展示に主体的に取り組み、グループ毎に協力し、研究に取り組むことができているか、取り組む姿勢と中間報告、掲示物で確認
12			データ整理	的確に研究の記録を取り、情報を収集・分類することができ、内容をまとめて、評価することができているか、取り組む姿勢と入力データ、提出物で確認
1		発表リハーサル	テーマ毎に発表のリハーサルに取り組み、より良い発表の仕方を身につける。	発表会と同様に積極的に発表のリハーサルに取り組むことができているか、取り組む姿勢と入力データ、提出物で確認
2		研究発表会	研究の成果を総括して、校内課題研究発表会に参加する。	発表態度、機器の操作等、主体的に発表に取り組むことができているか、取り組む姿勢で確認
3				他の発表時、聞き手側として適切に取り組むことができているか、取り組む姿勢と提出物（課題研究発表会の評価表）で確認

4 評価の観点

関心・意欲・態度	自らの興味・関心、専門科目の学習及び希望する進路に基づいて、個人又はグループで課題を設定することができる。また、自らの興味・関心につながる学習の意義を理解し、自律的な学習ができる。
思考・判断・表現	学習の成果を自ら分析し、整理することができる。また、活動の過程や成果を学校や地域などでわかりやすく発表したり、交流することを通して、課題の理解の深化を図ることができる。
技能	情報を収集、分類し関心をもてる事象を選択できる。また、課題解決に必要な材料、方法などの検討を行い、計画を立てることができる。そして、この計画に基づき科学的な調査・研究等に取り組み、内容をまとめ、評価することができる。
知識・理解	調査・研究・実験、作品制作、職業資格の取得などを通して、各科目で学習した知識と技術を再確認させ、自ら課題研究に活用できる知識を身に付けている。

5 評価の方法

出席状況と観点別評価（関心・意欲・態度、思考・判断・表現、技能、知識・理解）を総合的に評価する。
--

6 担当者からのメッセージ（確かな学力を身につけるためのアドバイス、授業を受けるに当たって守って欲しい事項など）

<ol style="list-style-type: none"> 安全面は重要です。怪我防止の観点からも、実習服等の着用をきちんとしましょう（授業規律）。 機器類をたくさん使います。丁寧に扱い、加工室は常に清潔に保ちましょう。 出席状況を重視します（出席重視）。 自らよく考え、的確に判断しながら行動しましょう（的確な行動）。 課題研究ノートの提出をしましょう（提出物はきちんと記入し、提出）。
--